

山岳遭難発生状況 (令和5年1月末現在) 6件7人(+1件+2人)・死傷者5人 (死亡0人、負傷者5人)

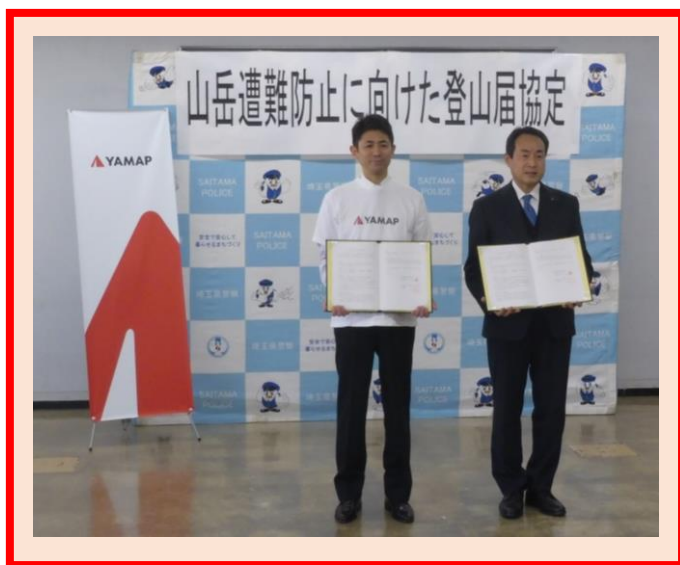
「YAMAP」×「埼玉県警」

令和5年2月2日、埼玉県警察は、登山アプリ「YAMAP」を運営する株式会社ヤママップとの協定を結びました。

これにより、「YAMAP」に提出された登山届が県警に共有され、万が一の時も遭難者の登山ルートや装備などの情報を速やかに把握できるようになるため、迅速な救助活動の展開が可能となります。

「YAMAP」には、登山中に自分の位置情報を家族等に通知する「みまもり機能」という便利なシステムもありますので、ぜひ、活用してみてください。

登山計画の作成提出は、安全登山の第一歩です。
ゆとりある登山計画を立て、楽しい登山にしましょう！



【協定締結式の状況】

登山計画の提出が
手軽で簡単

利用者数No.1 登山地図GPSアプリ ▲ YAMAP
※2021年8月 登山アプリ利用者数調査 (App Age調べ)

Two smartphones are shown, one displaying a map with a red route and the other showing a list of search results or settings within the YAMAP app.

令和4年中の山岳遭難多発エリア

右の図は、昨年の山岳遭難の発生が特に多かった山域です。

「**棒ノ嶺**」と「**両神山**」は、例年、山岳遭難が多い山域ですが、標高が305mの「日和田山」でも山岳遭難は多く発生しており、山岳遭難に標高は関係ないことが分かります。

低い山であっても、山岳遭難のリスクは誰にでもありますので、「自分は大丈夫。」と思わず、

- ・ゆとりある登山計画の作成提出
- ・早めの入山下山

を心掛け、安全に登山を楽しみましょう。

	発生山域	件数
1	棒ノ嶺 (969m)	9件
2	両神山 (1723m)	6件
	日和田山 (305m)	
3	熊倉山 (1426m)	4件
4	霧藻ヶ峰 (1523m)	3件
	武甲山 (1304m)	

○山岳遭難情報はコチラ！

情報発信

Twitter (ツイッター) で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka



○登山届はコチラ！



山と自然ネットワークコンパス
Compass

<https://www.mt-compass.com/howto.php>

全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



登山届 (電子申請)

登山届の提出は安全登山の第一歩です。自分の技量や装備に見合った登山計画を立て、必ず、家族や身近な人に行き先等を伝えておきましょう。

